

### ① 湯西川漁業協同組合

渓流魚解禁日  
4月2日曜日～  
9月19日



湯西川湖、湯西川本・支流に稚魚放流。源流・温泉街・湖の釣行ができます。湖のトローリング・岸釣りが楽しめます。

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・ニジマス・サクラマス・ワカサギ・ハヤ

連絡先  
日光市湯西川 709  
☎ 0288-98-0055  
☎ 0288-98-0252

### ② 川俣湖漁業協同組合

渓流魚解禁日  
4月1日曜日～  
9月19日



サクラマスは川俣湖、イワナは鬼怒川本支流及び馬坂方面、ヤマメは熊野沢など広範囲での釣行が楽しめます。

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・ニジマス・サクラマス・ワカサギ等

連絡先  
日光市川俣 775(川俣湖畔荘)  
☎ 0288-96-0035  
☎ 0288-96-0016

### ③ 栗山漁業協同組合

渓流魚解禁日  
4月1日曜日～  
9月19日



川治ダム(八沙湖)、黒部ダム～川俣ダム下流の鬼怒川本流がおすすすめ。解禁日前に放流を行います。

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・マス・平ブナ・コイ

連絡先  
日光市野門 194  
☎ 0288-97-1511  
☎ 0288-97-1635

### ④ おじか・きぬ漁業協同組合

渓流魚解禁日  
3月21日～9月19日  
(川治C&R区間、鬼怒川本流ニジマスは10月31日まで)



男鹿川三依地区のイワナ、ヤマメの渓流釣り、アユ釣り、川治地区C&R区間、鬼怒川本流の大型ニジマス(通称鬼鱈)など、魅力的な釣り場がいっぱいです。


**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・アユ・ニジマス・ハヤ・コイ・ヘラブナ等

http://ojikakinu.web.fc2.com/

連絡先  
日光市藤原 1103-6(川治温泉駅前)  
☎ 0288-25-5601  
☎ 080-2263-8884

### ⑤ 全国内水面漁業協同組合連合会日光支所

渓流魚解禁日 5月1日～9月30日



湯の湖は毎週土・日・祝日に放流するので初心者や家族連れにもおすすすめ。貸竿もあるので体験もできます。湯川はフライの聖地ともいわれる歴史ある川で、美しいカワマスが釣れます。

**つれる魚**  
ヒメマス・ホンマス・ニジマス・カワマス・ウグイ・コイ・フナ・ワカサギ

http://www.naisuimen.or.jp/nikko/

連絡先  
日光市湯元官有無地番(湯の湖釣り事務所)  
☎ 0288-62-2524

### ⑥ 中禅寺湖漁業協同組合

渓流魚解禁日  
4月1日～9月19日  
(舟釣は4月20日～)



日本有数のヒメマスの産地です。また、日本で唯一レイトラウトの釣れる湖です。毎年、9月19日は無料(18歳以下は常時無料)となっております。


**つれる魚**  
ヒメマス・ホンマス・ニジマス・イワナ・ブラウントラウト・レイトラウト・ワカサギ等

http://chuzenjiko.or.jp/

連絡先  
日光市中宮祠 2482  
☎ 0288-55-0271

### ⑦ 今北漁業協同組合

渓流魚解禁日  
3月21日～9月19日



小百川・大井沢より小休戸えん堤板穴川…砂か淵橋より滝ノ沢橋間、板穴橋上下砥川…昌山橋～熊穴、ウエスタン村～小名目えん堤 ※以上が放流区

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・マス・ハヤ等

連絡先  
日光市小百 1719  
☎ 0288-21-8804

### ⑧ 栃木県鬼怒川漁業協同組合

渓流魚解禁日  
3月1日～9月19日  
(水郷橋より上流は4月1日～9月19日)



ヤマメ・マス釣り大会(5月)馬返地区・大日堂前・霧降大橋上流などがおすすすめです。

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・マス・ウグイ・カジカ・アユ・ブラウントラウト等

http://www.kinugawa-gyokyou.com/

連絡先  
宇都宮市平出工業団地6-7  
☎ 028-662-6211

### ⑨ 足尾町漁業協同組合

渓流魚解禁日  
3月21日～9月19日



足尾には大小の沢が多くあり、気軽に渓流釣りを楽しむことができ、穴場となっております。毎年、イワナ稚魚、発眼卵を放流し、発育は順調です。9月まで毎月ヤマメ・ニジマスの放流を実施しています。渡良瀬川納涼釣り大会(8月)

**つれる魚**  
イワナ・ヤマメ・ニジマス・ウグイ・カジカ等

連絡先  
日光市足尾町松原6-3  
☎ 0288-93-0777

### ⑩ (有) 大滝

関東屈指の極寒地「土呂部」の清流で育まれた魚は、美しくおいしいと評判です。併設する釣り堀では、釣りと食事を楽しむことができます。



写真は栃木県の魚「ヤシオマス」▶

**取り扱い魚種**  
イワナ・ヤマメ・ニジマス・ヤシオマス等

連絡先  
日光市土呂部 1350  
☎ 0288-97-1101  
☎ 0288-97-1103

### ⑪ (国研)水産研究・教育機構中央水産研究所日光庁舎(さかなと森の観察園)

開園日: 3月20日～11月30日



園内の安全対策強化のため休園しておりましたが、令和2年4月1日より観覧を再開することとなりました。従来より観覧エリアが限定されておりましたので、詳しくは「さかなと森の観察園」ホームページをご覧ください。

**つれる魚**  
園内にある『おさかな情報館』では、日本の水産業について模型やクイズを使って楽しく学べます。

http://www.fra.affrc.go.jp/nikko/

連絡先  
日光市中宮祠 2482-3  
☎ 0288-55-0055

### ⑫ 一本杉溪流魚生産組合

小百川の清流沿いにある山紫水明の地です。当養魚場で生産飼育したイワナ・ヤマメ・ニジマスを販売しています。釣堀・つかみどり・小百川特別釣場は育成会等の催しや、家族連れの気軽なレクリエーションに最適です。



**取り扱い魚種**  
イワナ・ヤマメ・ニジマス等

連絡先  
日光市小百 2486  
☎ 0288-21-7831

### ⑬ (株) 清滝養鱒場

日光連山男体山の麓、丹勢山から湧き出る水は「弘法水」と呼ばれ、古くから地域の生活用水として用いられてきました。この弘法大師を由来とする水を使い養殖された魚は、県内外問わず多くのお客様に喜ばれております。弘法大師の幼名「真魚」のように、真摯に育てた良質な魚を是非ともご賞味ください。



http://日光のお魚屋さん.com/

**取り扱い魚種**  
プレミアムヤシオマス・ニジマス・イワナ

連絡先  
日光市清滝 3-11-15  
☎ 0288-25-6650

### ⑭ (有) 神山水産

釣って楽しい！  
食べて美味しい！！  
ブランドマス「頂鯛(いただきマス)」を養殖しています。



**取り扱い魚種**  
イワナ・ヤマメ・頂鯛(いただきマス)

https://m.facebook.com/kamiyamasuisan/

連絡先  
日光市足尾町 1875-1  
☎ 0288-93-2380

### ⑮ 魚のつかみどり

鬼怒川温泉「小原沢会場」、川治温泉「男鹿川会場」では、自然の清流に川魚を放流し、つかみどりを実施し、大自然とのふれあいを感じて頂きます。きれいな水の中で、元気に泳ぐ川魚をつかみどることで、大自然にふれあうことができます。釣った魚はその場で炭火焼きにしてもらえます。



**営業期間**  
7月25日～8月25日

連絡先  
☎ 0288-22-1525(日光市観光協会)

【小原沢会場】http://www.nikko-kankou.org/event/610/  
【男鹿川会場】http://www.nikko-kankou.org/event/626/

## 渓流魚(マス類)のふるさと日光

古来から日光の清流に生息するイワナやヤマメ、また、海外より移入されたマス類、日光は渓流魚(マス類)の宝庫、そしてふるさとでもあります。

#### ●イワナ(ニッコウイワナ) 日光市の魚

日本古来の渓流魚。河川の最上流域に生息します。形態的な特徴からニッコウイワナ、アメマス、ヤマトイワナ、ゴギの4種類に分けられます。日光市にはニッコウイワナが古来より生息し、日光で採取された標本をもとに名付けられたとされています。遊漁の対象として人気のある渓流魚です。湖に生息するイワナは大型化します。

#### ●ヤマメ

イワナ同様、日本古来の渓流魚。河川の上流域に生息します。体側に黒いバーマークが並び、側線部はうすうすと紅がかる美しい渓流魚です。河川残留型と降海型があり、海に降りるとサクラマスとなります。

◀写真は、おじか・きぬ漁協 C&R区間で釣り上げた美しいヒレピンヤマメ

#### ●ニジマス(レインボートラウト)

北アメリカ太平洋沿岸原産。日本には1877年(明治10年)に移入され、サケ科魚類の中で最も養殖が盛ん。体側に虹色の縦条があることからこの名がつけられました。降海型をスチールヘッドトラウトと呼びます。

#### ●ヒメマス

降海型のベニザケと同種ですが、湖で一生活を過ごします。中禅寺湖には1906年(明治39年)に十和田湖より移入されました。幼の淡水魚と言われたいへん美味です。な、なんと、この幻の魚が、中禅寺湖をはじめ、湯の湖、川俣湖で釣ることができます。

#### ●ブラウントラウト

ヨーロッパ原産。日本には昭和初期にアメリカから移入されました。体側に大きな黒と赤の斑点があり全体的に茶褐色味をおびています。日本では殆ど養殖されていませんが、中禅寺湖では遊漁の対象とされています。大型になると60～80センチになります。

◀写真は、中禅寺湖地引網であがった大型のブラウン！

#### ●レイトラウト

アメリカ北部およびカナダ原産。イワナの仲間。1966年と67年にカナダのオベオンゴ湖とオンタリオ湖から水産研究所日光庁舎(現:中央水産研究所日光庁舎)に持ちこまれ、中禅寺湖に放流されました。寿命が長く、20年以上生きるものもあり、中禅寺湖では1mを超えるものもいます。日本では中禅寺湖のみに生息し、大物を釣るため、全国より釣り人が集まります。食べても脂ののっておいし、とってもおいしい魚です。

#### ●ホンマス

ピワマス(琵琶湖に生息するマス)とサクラマスの交配種と考えられています。日本では、中禅寺湖とその流入河川のみに生息しています。

#### ●カワマス(ブルックトラウト)

原産地はアメリカ北東部。イワナの仲間。1902年(明治35年)に貿易商で有名なトーマス・グラバー氏らが奥日光の湯川に放流しました。このような経緯から、湯川は日本フライフィッシング発祥の地として、全国からたくさんの方々がフライフィッシャーがカワマスを狙いに集まります。

#### ●ヤシオマス

ヤシオマスとは、栃木県水産試験場で品種改良されたニジマスであり、肉の色が県花のヤシオツツシの花の色に似ていることから命名されました。ニジマスの全雄三倍体の愛称で、雌ニジマス(XX)と偽雄ニジマス(XX雄)を交配し、受精卵を加熱処理(28℃)し極度放出を阻止することで生じます(遺伝子組み換えではありません)。染色体は三倍体(XXX)で、約2年で2～3キロに成熟します。産卵期がないため肉質は劣化せず、また脂のりも良く中トロ並みですが、あっさりとしており、口当たりがいいと評判です。お造り・カルパッチョ・ステーキ・ムニエル・押し寿司など和・洋食さまざまな料理に最適な食材です。